


調査団体名	汐川干潟を守る会	団体代表者名	藤岡純治(事務局長)
活動地域	渥美半島 汐川干潟	団体URL	http://www.tcp-ip.or.jp/~eriko/
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○年間数回の観察会と20年以上継続に行っているバードカウントが中心。 ○会員(800人以上)に毎月、ニュースレターを送付している。 ○汐川干潟のホームページや紹介パンフレットの作成。 			
<p><連携している団体・専門家・自治体など></p> <ul style="list-style-type: none"> ○東三河野鳥同好会、西三河野鳥の会(共同でバードカウント) ○日本湿地ネットワーク 			
<p><今までに行った調査・研究></p> <ul style="list-style-type: none"> ○汐川干潟での渡り鳥の飛来調査 ○三重大学との共同研究・汐川干潟の底生生物 ○環境省・モニタリングサイト1000調査 			
<p><現在直面している課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○フィールドそのものにはあまり問題はないが、鳥の数は減少している。 ○広く見れば三河湾の水質悪化は問題ではある。 ○後背地の水田に渡来する淡水性のシギ、チドリが減った(全国的な傾向)。 ○ラムサール条約登録・センター施設設置の話はあるが、なかなか具体化しない。 ○会の活動面で考えると、メンバーの高齢化と人数不足。 			
<p><今後どんな情報が必要か></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ラムサール条約湿地登録の進捗状況 ○三河港六条潟人工島計画の進捗状況 			
 <p>バードカウント調査</p>			